

< あなたの治療について >

血内 - SMILE 療法

今回の治療は、SMILE 療法という治療法で、メソトレキサート ( MTX ) とエトポシド ( VP16 ) とイホマイド ( IFM ) とロイナーゼ ( L-ASP ) とデキサート ( DEX ) という5種類の注射薬を併用して行います。メソトレキサート、エトポシド、イホマイド、ロイナーゼは、共に腫瘍の増殖を抑えるお薬です。デキサートは副腎皮質ステロイドですが抗腫瘍効果があり、また、上記の薬と併用して治療を手助けする大事な役目をはたしています。5つの薬を組み合わせることで、より効果を高めることができます。

◎ 治療全体の流れ

今回の化学療法は4週間が1コースとなっています。各コースの1日目～4日目と8、10、12、14、16、18、20日目に点滴を行います。この治療を4週間( 28日間 )ごとに繰り返します。副作用が強く出たり、体調がすぐれない場合は回復するまで、治療を延期したり、お薬の量を減らしたりすることがあります。また、メソトレキサートの副作用の予防としてロイコボリンの静注を、イホマイドによる副作用 ( 出血性膀胱炎 ) の予防としてウロミテキサンの静注を行います。さらに、白血球減少 ( 好中球減少 ) を改善する目的で適宜グランの皮下注を行います。

◎ 1コース分の治療スケジュール

順序	薬剤商品名 (薬の作用)	投与	1 日 目	2 ~ 4 日 目	5 ~ 7 日 目	8 日 目	9 日 目	10 日 目	11 日 目	12 日 目	13 日 目	14 日 目	15 日 目	16 日 目	17 日 目	18 日 目	19 日 目	20 日 目	21 ~ 28 日 目
①	アザセトロン (吐き気止め)	点滴 約15分	☑	☑		☑		☑		☑		☑		☑		☑		☑	
②	デキサート (ステロイド剤)	点滴 約30分	お 休 み	☑															
③	メソトレキサート (抗がん剤)	点滴 約6時間	☑	お 休 み	お 休 み	お 休 み	お 休 み	お 休 み	お 休 み	お 休 み	お 休 み	お 休 み	お 休 み	お 休 み	お 休 み	お 休 み	お 休 み	お 休 み	お 休 み
④	エトポシド (抗がん剤)	点滴 約2時間		☑															
⑤	イホマイド (抗がん剤)	点滴 約3時間	お 休 み	☑															
⑥	ロイナーゼ (抗がん剤)	点滴 約2時間	お 休 み	お 休 み		☑		☑		☑		☑		☑		☑		☑	

★ 点滴中や点滴後に、注射部位が痛い、赤くなつてはれる、水ぶくれができる、ただれるなどの症状に気づいたときは、すぐに申し出てください。また点滴中は、体を動かすことにより針がずれ、点滴漏れが生ずることがありますので気をつけて下さい。

## ◎起こりやすい副作用について（頻度 20%以上）

メソトレキセートとエトポシドとイホマイドとロイナーゼについて

○白血球減少、貧血（赤血球減少及びヘモグロビン減少）、血小板減少

○嘔気・嘔吐、食欲不振、悪心等の消化器系障害

○脱毛 ○ALT (GPT) 上昇、AST (GOT) 上昇 ○出血性膀胱炎、排尿障害等の泌尿器系障害

## ◎特徴的な副作用について

メソトレキセートにおける

### ●肝・腎機能障害

「発熱（38～39℃）、ぶつぶつ様の発疹、食欲がなくなる、気分が悪くなる、下痢になる、しだいに強くなる全身のだるさ、皮膚や白目が黄色くなる、体がかゆい」などの症状

「顔や手足がむくむ、からだがだるい、尿の量が減る、尿が赤みを帯びる、発熱、発疹、お腹が痛む、吐き気、下痢、節々が痛む、体重が減る」などの症状

### ●出血性腸炎、消化管潰瘍・出血等の消化管障害

口内炎、激しい腹痛、嘔吐、下痢等の症状

イホマイドにおける

### ●出血性膀胱炎

「排尿時に痛みがある、尿が残っている感じがする、尿の回数が増える、尿が赤みを帯びる」などの症状

**\* 出血性膀胱炎の予防として、水分を十分に摂り、排尿に心がけてください。**

### ●肝中心静脈閉塞症

「血を吐く。便が黒い。」などの症状

ロイナーゼにおける

### ●脳出血、脳梗塞、肺出血などの重篤な凝固異常

「鼻血、歯ぐきからの出血：青あざができる：痰に血が混じる：吐き気、嘔吐：頭痛、突然のひどい頭痛：顔や手足の片側がしびれる」などの症状

「急に片側の手足がしびれる：食事中に箸を落としたり階段でつまずいたりして体の半分が動きにくい：急に体がよろめいて傾く、相手の言葉がわかりにくい：舌がもつれて喋りにくい：言葉がうまく喋れない、急に目がかすむ：視界が狭くなる」などの症状

### ●急性膵炎

「急に胃のあたりがひどく痛む、食欲がない、吐き気」などの症状

### ●糖尿病

「喉の渇き、多飲、多尿、倦怠感、体重減少、意識障害」などの症状

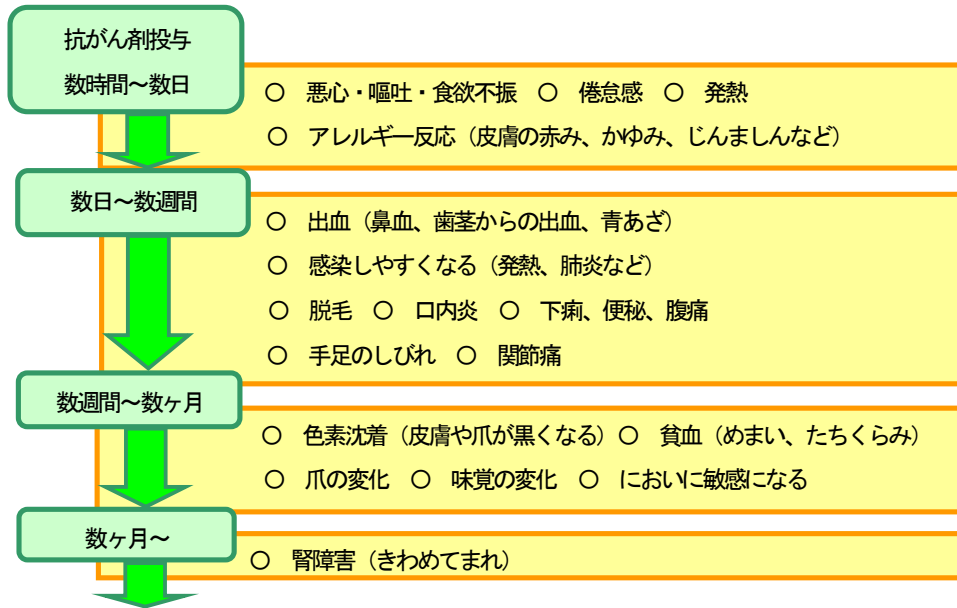
**\* 上記症状が現れたときは、必ず医師・看護師・薬剤師にご相談下さい。**

## ◎副作用の発現時期の目安

\*この図は、今回用いられている抗癌剤による副作用だけでなく、他の抗癌剤によって起こる副作用も含まれています。

これらの副作用がすべてあらわれるわけではありません。

また、発現する時期や程度も抗癌剤の種類や患者さんの体質により個人差があります。



## ◎副作用の対策について

★吐き気・嘔吐、下痢と便秘、口内炎、感染症、出血、貧血、脱毛などの副作用の対策について知りたい方は、資料をお渡しすることができますのでお申し出下さい。

## ◎薬品毎の副作用について（添付文書における重大な副作用を製薬会社作成「薬のしおり」などから抜粋）

**まれな副作用ですが、この様な症状が現れた際には医師・薬剤師・看護師へご相談下さい。**

### 【メソトレキセート】

〈ショック〉寒気がする、のどがヒューヒュー鳴る、めまい、耳鳴り、冷や汗が出る

〈骨髄抑制〉発熱、のどの痛み、体がだるい

〈間質性肺炎、肺線維症〉発熱、から咳、息苦しい

〈皮膚障害〉発熱、皮膚に赤い斑点、かゆみ、目の充血、口内炎

〈重篤な腸炎〉激しい腹痛や下痢、下痢に血液が混じる

〈投与部位痛〉静脈内注射時：注射部位がしびれる、痛い、熱を持った感じがする

筋肉内注射時：注射針を刺した場所が激しく痛む場合や、その他の場所まで痛みが伝わる感じがする

### 【エトポシド】

〈骨髄抑制〉いつもより強く体がだるく感じる。38度以上の熱がある。

〈ショック〉体に気分が悪くなったり、安静にしてもめまいがする。

〈間質性肺炎〉咳き込んだり、息苦しい。

〈過敏症〉発疹、痒み、蕁麻疹など。

## 【イホマイド】

〈心毒性〉胸痛、息が苦しい、脈が乱れる、動悸

〈骨髄抑制〉発熱、寒気がする、のどが痛む

〈出血性膀胱炎、排尿障害〉排尿時に痛みがある、尿が残っている感じがする、尿が赤みを帯びる

〈ファンコニー症候群〉のどが渇く、尿量が増える

〈急性腎不全〉顔や手足がむくむ、体がだるい、尿量が減る

〈意識障害、幻覚、錯乱、錐体外路症状〉意識が薄れる、実際にはないものが見えたり聞こえたりする、意識が乱れ正常な思考ができない、手足のふるえ

〈脳症〉手のふるえ、意識が薄れる、実際にはないものが見えたり聞こえたりする、意識が乱れ正常な思考ができない

〈間質性肺炎、肺水腫〉発熱、咳が出る、息が苦しい

## 【ロイナーゼ】

〈ショック、アナフィラキシー様症状〉吐き気、嘔吐、発疹、蕁麻疹、頻脈、せいぜいする

〈脳出血、脳梗塞、肺出血などの重篤な凝固異常〉吐き気、頭痛、意識レベルの低下、痙攣、麻痺、胸の痛み、呼吸困難、手足のむくみ・痛み

〈急性膵炎〉吐き気、嘔吐、背部痛、上腹部の激痛

〈糖尿病〉喉の渇き、多飲、多尿、倦怠感、体重減少、意識障害

〈意識障害を伴う高アンモニア血症〉眠け、呼びかけに対する反応が悪い、けいれん

〈昏睡、意識障害、見当識障害〉眠け、呼びかけに対する反応が悪い、けいれん、錯乱

〈肝不全などの重度な肝障害〉倦怠感、食欲不振、右側腹部痛、眠け、呼びかけに対する反応が悪い、皮膚が黄色くなる、白目が黄色味を帯びる

〈脳の器質障害〉眠け、呼びかけに対する反応が悪い、けいれん

◎ **上記のほかにも副作用が現れることがあります。**

**他にもからだの異常を感じたら、主治医や薬剤師、看護師に相談してください。**